

普及現地情報

発信年月日:令和8年(2026年)8月10日

所 属 名:高島農産普及課

番 号:H260010

発 信 者 名:三溝、吉岡



高島市果樹産地振興協議会の総会が開催されました！

7月28日(火)に高島市果樹産地振興協議会(以下、協議会)の総会が開催されました。また、総会後には、生産者と関係機関が一堂に会する貴重な機会を活かし、今後の産地づくりに向けた意見交換会が行われました。

当協議会は、高島市内の果樹生産者と管内関係機関で構成され、産地の発展と課題解決を目的に、令和6年度に設立されました。設立と同時に「果樹産地構造改革計画(以下、産地計画)」を策定し、カキ、ブドウなど8品目の振興品種や目標を定めました。

今回の総会では、国の改定方針や最新の生産状況に合わせた産地計画の更新を行うとともに、産地計画策定から約1年半が経過したことから、これまでの進捗状況を確認するとともに、現状における課題が共有されました。

また、総会後には意見交換会が実施されました。生産者からは、「協議会には様々な果樹を栽培する農家が集まっている。お互いに情報を共有し、助け合えるシステムが作れたら良い」といった前向きな意見が寄せられました。関係機関からも「高島全体を一つの果樹産地として捉え、異なる果樹同士がコラボレーションしながら、一体感を持って推進していったほしい」といった意見が寄せられるなど終始活発な議論が交わされました。

今後も、生産者と関係機関が連携を図りながら、高島市の果樹産地のさらなる発展と課題解決に向けて支援を継続して進めていきます。



写真. 会議の様子